

平成二十五年
尼崎市教育委員会収蔵資料展

物語絵

と

美人図

尼崎コレ

クシヨンの

近世絵画展



平成25年10月5日(土)~11月10日(日)

尼信会館 3階 展示室 (尼崎市東桜木町3)

開館時間 午前10時~午後4時 **入館料無料**

休館日 月曜日・祝休日(土・日曜日と重なる祝休日は開館)

主催 尼崎市教育委員会 協力 尼崎信用金庫

尼崎市教育委員会所蔵作品から、尼崎とのゆかりが伝えられる女流画家清原雪信と上方の人気浮世絵師月岡雪鼎の作品を中心に、江戸時代の物語絵や美人図に描かれた女性像を紹介します

記念講演会

「清原雪信における《和漢》 - 物語絵をめぐる -」

並木誠士氏(京都工芸繊維大学大学院教授)

日時 10月26日(土)午後1時30分~3時30分

会場 サンシビック尼崎 大会議室(尼崎市御園町93)

申込 10月7日(月)から電話で先着順に受付(定員75人)
文化財収蔵庫(6489-9801)まで

学芸員による展示解説

日時 10月5日(土)午前10時~11時、午後2時~3時

10月9日(水)午後1時~2時、2時~3時

11月3日(日・祝)午後1時~2時

事前申込不要 直接展示会場へ

こども浮世絵鑑賞会「作品を楽しく見よう」

日時 10月20日(日)午後1時~、午後3時~

対象 小学校4年生以上のお子様と保護者の方
事前申込不要 直接展示会場へ

問合せ先

尼崎市教育委員会歴博・文化財担当

南城内10-2 尼崎市立文化財収蔵庫

06-6489-9801



物語絵と美人図 - 尼崎コレクションの近世絵画展

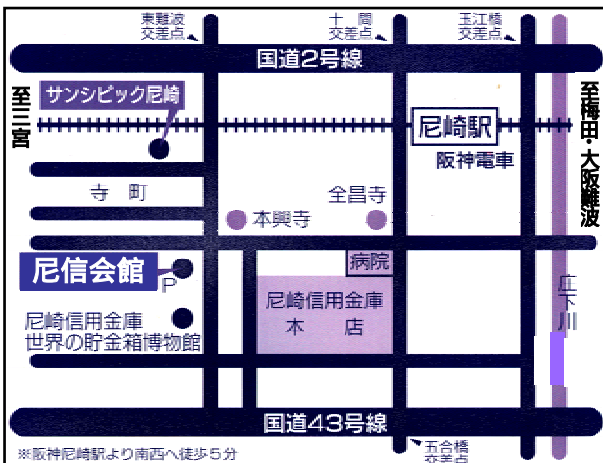
清原雪信(きよはらゆきのぶ)は江戸時代に活躍した数少ない女流画家のひとりで、狩野探幽に学び、その大和絵の画風を継承した情緒豊かな作風で人気を博しました。江戸時代の随筆には、同門の尼崎藩士の子弟と恋に落ち、一説には尼崎で亡くなったとも伝えられています。雪信の作品には「源氏物語」などの王朝文学や和歌をテーマにした物語絵や和歌絵、楊貴妃・紫式部など和漢の女性たちの姿を描いた女性像作品が多く残されています。

月岡雪鼎(つきおかせってい)は江戸時代後期に大坂を中心に活躍した浮世絵師で、尼崎市内にも雪鼎が描いた大型の絵馬が伝えられています。雪鼎はとくに美人図で人気を博し、江戸でさかんに刊行された錦絵の美人図とは異なり、上方風の「はんなり」とした美人を描いた肉筆美人図を多く残しています。雪鼎とその門下の画家は当時の風俗を描いた当世風俗の美人図とともに、王朝の風俗で描いた美人図も描いています。

今年度の展示会では、本市教育委員会所蔵の近世絵画のコレクションから尼崎ゆかりの女流画家清原雪信と上方の浮世絵師月岡雪鼎の作品を中心に、江戸時代の物語絵や美人図に描かれた女性像を紹介します。あわせて女性たちの装いの道具と江戸で流行した幕末の芝居絵を紹介しますので、美人の髪を飾る櫛や江戸の芝居絵に描かれた女性像もお楽しみください。

主な展示作品

- ・新曲図扇面(30面のうち) 9面
- ・清原雪信筆篝火図 1幅
おもて写真(上)
- ・清原雪信筆貴妃化粧図 1幅
写真
- ・貝桶・覆貝 1式
- ・月岡雪鼎筆見立牡丹花肖柏図 1幅
おもて写真(下)
- ・月岡雪鼎筆琴上飛花図 1面
写真
- ・月岡雪斎筆宇治蛭狩図 1隻
- ・竹蒔絵化粧道具 1式
- ・豊国 絵本太功記十段目 3枚続



平成25年10月5日(土)~11月10日(日)
ニ信会館 3階 展示室 (尼崎市東桜木町3)
 午前10時~午後4時 **入館料無料**
 月曜日・祝休日休館(土・日曜日と重なる祝休日は開館)
主催 尼崎市教育委員会 協力 尼崎信用金庫